

# 平成 26 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	福祉課					
基本構想	生活の質の向上と定住人口の確保		重点的方針	3.協力と支え合いによる福祉のまちづくり				
分野別方針	(4)相談・情報提供の充実		実施計画事業	1)障がい福祉情報提供推進事業(No.26)				
予算等事業名	障がい福祉サービスの普及・啓発							
目的	障がい者が安心して暮らすことの出来る町づくりを進めるため、障害福祉サービス等のに関する情報提供の促進を図る。							
内容	—							
根拠法令・条例等	—							
体制	<input type="checkbox"/>	町職員実施	<input type="checkbox"/>	一部委託あり	<input type="checkbox"/>	全部委託	<input type="checkbox"/>	その他

## 中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか								
<input type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している		<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている		<input type="checkbox"/>	③ 未実施	
②、③に対する理由								

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか								
<input type="checkbox"/>	① 検討できる			<input type="checkbox"/>	② 削減は困難			
理由								

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか								
<input type="checkbox"/>	① 検討できる			<input type="checkbox"/>	② 効率化は困難			
理由								

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため現状維持 B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある C: 事業の見直しが必要 D: 計画未実施のため継続の必要性がない(休止・廃止)				
	【説明】				

## 総合評価

実績	現状は予算化していませんが、町広報や各種団体の発行物等により障害者や町民の方に制度の周知(普及)・啓発を行っております。				
中間評価との相違点	—				
事業指標(数値指標)	—				
前期(27年度)目標値	—			【目標値の根拠または数値で表わせない指標】	
単位:					
実績値	平成25年度	平成26年度	平成27年度	制度の普及・啓発については、費用をかけず広報等により周知をしているため特に数値目標は定めていない。	
	—				

事業費の推移と財源の内訳

(単位:千円)

		平成25年度		平成26年度		平成27年度	
		予算	決算	予算	決算	予算	決算
直接事業費		0	0				
財源内訳	一般財源						
	国庫支出金						
	県支出金						
	その他						

事業の項目別評価

妥当性	(1)公費を投入して実施することが妥当な事業か A:妥当 B:どちらかといえば妥当 C:妥当ではない	C
	【説明】 現在、窓口での職員対応や町広報・ホームページ又は各団体が発行する制度案内等を活用することにより、制度や事業の周知等を実施している。	
有効性	(2)町が主体となって実施する必要があるか A:町が行わなければならない B:町が行ったほうがよい C:委託等の必要がある	B
	【説明】 事業者や団体等とともに、町が主体となり官民が連携して事業を実施していくことは必要である。	
効率性	成果が上がっているか A:十分成果が上がっている B:成果が上がっている C:成果が上がっていない	B
	【説明】 現時点では費用を予算計上していないが、広報やホームページ、団体等の配布物などで制度等の周知しており一定の成果を上げている。今後は更にきめ細かなサービスの提供という意味で検討していく必要がある。	
総合評価	費用をかけずに成果をあげているか A:適切である B:改善の余地がある C:効率的ではない	A
	【説明】 現時点では、費用を予算化していない。	
総合評価	A:妥当性、有効性、効率性は良好のため現状維持 B:妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある C:事業の見直しが必要 D:事業継続の必要性がない(休止・廃止)	B
	【説明】 現状では予算化せずに広報等を活用し、制度の普及・啓発活動を行っている。今後は更に内容や周知方法の見直しを行い、障害者やその家族ならびに町民への周知が徹底されるように検討していく。	
今後の方針 (課題・意見等を箇条書き)	今後においては、町広報やホームページの内容を充実させて、制度の周知徹底を図っていく。また、各自治体や関係団体等と連携・協力していく。	

◎評価者[担当主管課長]

<input type="checkbox"/> ① 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> ② 改善して町が実施 <input type="checkbox"/> ③ 改善して町以外が実施 <input type="checkbox"/> ④ 廃止	
理由	更に当事者等の声を聞き改善し、より良いサービス提供が出来るようにする必要がある。
今後の方向性	各種福祉団体等にも協力を求めながら、事業を進めていく。